

## 非化石証書の調達や管理を効率化する 環境価値管理サービス「Re:lvis」に「ライトプラン」を追加

～システム連携に特化した新プラン追加により、幅広いニーズに対応～

BIPROGYは、環境価値管理サービス「Re:lvis（リルビス）」の新プランとして、2026年8月に「ライトプラン」の提供を開始します。「Re:lvis」は、非化石証書の調達から入札、割当の効率化をサポートするSaaSサービスです。新たに導入する「ライトプラン」では、一般社団法人日本卸電力取引所（以下、JEPX）の非化石価値取引システムとのAPI連携機能に特化したサービスを提供します。

「ライトプラン」を導入することで、サービス利用企業は、既存の仕組みを活用しながら非化石証書を管理でき、煩雑な入札や割当、証書発行手続きの業務効率化を実現します。

### 【背景】

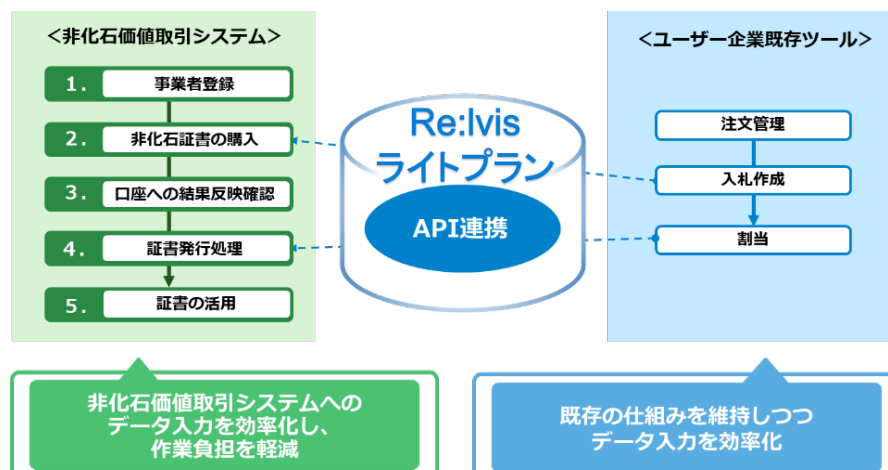
カーボンニュートラル実現に向け、環境価値を活用したオフセット手法として非化石証書への関心が高まっています。非化石価値取引市場の創設により、非化石証書は、需要家による直接調達をはじめ、民間事業者の仲介など、活用の幅が広がりました。BIPROGYは、こうした市場環境の変化と証書管理ニーズの高まりを背景に、非化石証書の調達・管理業務を効率化する環境価値管理サービス「Re:lvis」を2022年から提供しています。

非化石証書は、JEPXが運営する非化石価値取引市場のオークションで購入することができ、各フェーズで必要な情報を管理しながら、非化石価値取引システムへ一件ずつ手作業で入力する運用が一般的です。

非化石証書に関する情報のとりまとめ自体は、各事業者の既存ツールにより一定の精度で実施されている一方、非化石価値取引システムへの入力作業は手作業に依存しているため、担当者の業務負荷増大や入力ミス、作業遅延といったリスクが顕在化しています。

### 【概要】

「ライトプラン」は、既存の「ベーシックプラン」「スタンダードプラン」で提供している非化石証書の管理機能を省き、非化石価値取引システムとのデータ連携機能に特化したサービスです。従来の運用を大きく変えることなく、非化石価値取引システムへのデータ入力作業を効率化します。機能を絞ることで、月額費用を抑えたサービス利用を可能にします。



## ■ 「Re:lvis」 プラン比較表

プラン名	ライトプラン	ベーシックプラン	小売電気事業者向け スタンダードプラン	仲介・需要家向け スタンダードプラン
プラン概要	非化石価値取引システムとのデータ連携機能に特化したプラン。	FIT非化石証書の必要量の取りまとめ～入札～割当までの情報管理を行い、必要なタイミングで非化石価値取引システムとのデータ連携を行うプラン。	小売電気事業者が供給した電力量を元に、FIT／非FIT非化石証書の調達計画を一元管理、必要なタイミングで非化石価値取引システムとのデータ連携を行うプラン。	ベーシックプランに追加して、使用電力量を元にFIT非化石証書の購入必要量を算出したり、割当先の階層管理をしたりできるプラン。
利用想定企業	非化石価値取引システムへの入札・証書発行情報の inputs に課題を感じている <b>仲介事業者・需要家 ・小売電気事業者</b>	Excelでの非化石価値取引の情報管理に課題を抱えている <b>仲介事業者・需要家</b>	Excelでの非化石価値取引の情報管理に課題を抱えている <b>小売電気事業者</b>	ビル入居のテナントや工場の生産ラインなど、複数階層での非化石価値管理を行いたい <b>仲介事業者・需要家</b>
料金形態	初期設定費用 サービス利用料	初期設定費用 サービス利用料	初期設定費用 サービス利用料 取引量に応じた従量料金	初期設定費用 サービス利用料 取引量に応じた従量料金

### 【今後の取り組み】

今後「Re:lvis」は、カーボンニュートラルに関わる他システムとのデータ連携を通じて、さらに幅広い場面での環境価値活用に対応できるよう、サービス拡張を進めていきます。

BIPROGY は、「Re:lvis」の提供を通じて非化石証書などの環境価値の活用を促進し、国内のカーボンニュートラル達成に貢献していきます。

以 上

### ■ 関連リンク：

- ・非化石証書の調達・管理効率化支援 環境価値管理サービス「Re:lvis（リルビス）」

[https://www.biprogy.com/solution/service/environmental\\_value.html](https://www.biprogy.com/solution/service/environmental_value.html)

- ・日立グループの非化石証書調達改革——Re:lvis の活用で業務標準化・脱属人化を実現し、業務工数を“約 30 分の 1”に大幅削減

[https://www.biprogy.com/solution/case/relvis\\_hitachi-g.html](https://www.biprogy.com/solution/case/relvis_hitachi-g.html)

- ・BIPROGY TERASU「法人への売電における非化石証書の活用を促す——環境価値管理サービス「Re:lvis（リルビス）」

[https://terasu.biprogy.com/article/relvis\\_gifuden/](https://terasu.biprogy.com/article/relvis_gifuden/)

※Re:lvis は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)

## BIPROGYグループの「経営方針（2024-2026）」

「持続性のある事業ポートフォリオ確立による企業価値の向上」、「経営資源配分の最適化」、「グループ経営基盤の強化」の3つの基本方針を基軸に、「コア事業」と「成長事業」の両輪で事業拡大を図ります。



### 【コア事業での取り組み】

BIPROGYグループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「エネルギー領域」における取り組みと位置付けています。

BIPROGYグループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、脱炭素社会の実現を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGYグループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>